

MIOTSUKUSHI

澪標
みおつくし

2000年6月28日発行

No.76

大阪府青年国際交流機構
会長 松本 仁孝



なつですね! どこかでかけましょう!

CONTENTS

- 平成12年度総会報告
- 全国代表者会議報告
- 事務局長研修報告
- 帰国報告会&説明会
- スペイン便り・イラン旅行記
- INFORMATION

桜の上で総会!?

ワイワイ
カヤカヤ

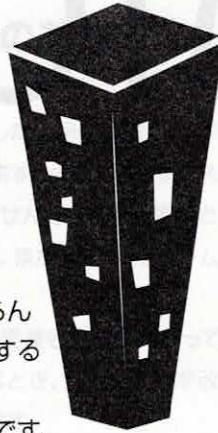
平成12年度 IYEO大阪総会 開催

國分 由佳

4月9日(日)絶好のお花見日和に桜ノ宮OAP38階のレストランにて、総会が開かれました。17名ほど集まり、ランチバイキングを楽しみ、食後は老若男女で桜ノ宮公園を散歩。ざくばらんな総会でした。今年は、役員改選の年でもあり、今まで一部の役員に集中していた仕事を緩和するよう役割分担表を作りました。

以下、当日承認されました、平成11年度事業報告、平成12年度事業計画、今年度の役員、会計報告です。

今年度の近畿ブロック大会は大阪府が幹事で、来年1月27.28日に天保山のシーガルホテルにて開催されます。みなさまのご協力をよろしくお願ひいたします。



《平成11年度事業報告》

4月23日	総会 世界船報告会
5月11日	大阪府合格者アドバイス
6月14日	澪標No.73発送
23日	定例会
7月3・4日	近畿ブロック大会(兵庫)
25日	納涼会(酒井家)
8月20日	壮行会
9月4・5日	BBQin琵琶湖
20日	定例会
10月19日	定例会
11月17日	定例会
19~22日	総務庁中国青年招聘受入
12月4・5日	全国大会(岐阜)
13日	澪標No.74発送&忘年会
1月22日	国際交流フォーラム
27日	定例会
2月23日	澪標No.75発送&定例会
26・27日	ワンワールドフェスティバル
3月12日	事業説明会

《平成12年度事業計画》

4月9日	総会
5月10日	大阪府合格者アドバイス
6月3・4日	事務局長研修
7月12日	事前研修前オリエンテーション
25日	納涼会(酒井家)
8月	壮行会
4~7日	SIGA総会(パリ)
9月1・2・3日	IYEOリフレッシュクルーズ
5日~	世界船
10月4~9日	総務庁アジア太平洋青年招へい
25日	JICA受け入れ
11月18・19日	全国大会(富山)
12月	国際交流フォーラム
1月27・28日	近畿ブロック大会(天保山・シーガルホテル)
2月	ワンワールドフェスティバル(未定)
3月	事業説明会 クリッピングコミュニケーション(未定)

*定例会議毎月第4火曜・「澪標」隔月発行

平成12年度 役員名・役割分担表

役職名	役員名	仕事内容
会長	松本仁孝	総責任者、センター・総務庁とのパイプ役(代表者会議出席)
副会長(財務)	川上隆司	入金管理(会員会費の徴収)
副会長(総務)	見浪弘幸	事務局総括、大阪府・青少年会館とのパイプ役
副会長(広報)	大野智代	澪標の編集・印刷
副会長(研修・企画)	酒井洋右	研修・企画事業の総括と指示
事務局長	岡本光市	会員への情報連絡、定例会の議事進行
事務局次長	木戸稔子・土戸千晶	会員住所管理、センターへの補助金申請書類作成、総務庁への提出文書作成(パネル借用願等)
財務部長	森脇裕美子	出金管理
財務副部長	嶋村理子	財務部長の補佐
広報部長	國分由佳	澪標の原稿収集～発送
広報副部長	高井理香	「大阪IYEO通信」の発行
企画部長	田中康一	定期的なレクリエーション(懇親会)開催、ワンワールドフェスティバル総責任者、ブロック大会開催準備(H12のみ)
企画副部長	野田星奈・飯塚敦子	企画部長の補佐
研修部長	木下晶恵	新会員オリエンテーション総責任者、帰国報告会総責任者
研修副部長	三宅仁美・稻垣美由貴	研修部長の補佐

《平成11年度会計報告》

	(円)
【収入】 前年度繰越金	17,349
年会費	186,000
青少年国際交流推進センター	280,000
日本青年国際交流機構	80,000
雑収入	100,379
小計	663,728

【支出】 活動費	117,622
郵券	98,740
滙標印刷代	36,960
支部分担金	50,000
関西国際交流団体協議会会費	20,000
振込用紙印刷代	1,100
振込料	840
小計	325,262
次年度繰越金	338,466

第31回全国推進会議報告

前年度末、総務庁・駒形国際交流担当参事官はじめ5名のスタッフご同席のもと、国立オリンピック記念青少年総合センターで全国推進会議(会長会議)が開催され、近畿からは各府県の会長並びに、昨年末ご逝去された故山口ブロック幹事後任の雨宮新幹事が出席しました。

派遣事業は、今年も世界青年の船・東南アジア青年の船・日中・日韓青年親善交流・国際青年育成交流が実施されます。今年度の派遣での話題は、なんと言っても世界船が初めて「ロシア」を育成交流では「オーストラリア」を訪問することでしょう。

招へい事業では、大阪府が「アジア太平洋青年」を10月4~9日、内ホームステイが6・7・8とありますので、希望される方はご連絡を、また大阪市が「日韓青年交流」を11月7~10日まで受け入れます。

次に、近畿ブロック大会ですが、今年度は大阪府が当番で2001年1月27・28日に天保山ホテルシーガル・海遊館を会場に、全国大会は11月18~19日に富山県で実施する予定です。また、東アの同窓会組織SSEAYPインターナショナルはインドネシア・バリ島にて8月4~7日の3日間実施されます。世界船リュニオンは、「第13回世界青年の船」運航中、ニュージーランドの予定です。

本部役員改選については、先日皆さんのお手元に届いたマクロコズム記載のとおり、酒井会長・焼野副会長が再任されました。

事務局長研修

木戸 稔子

6月3日、4日の2日間、東京のオリンピックセンターで、事務局長研修が行われ、全国から約60名が参加しました。

1日目は国際交流活動の社会的意義についての講義や事業応募者への手引き、グループ懇談、そして夕食をはさんで3県からの活動事例発表があり、夜9時からは、オリセン近くの居酒屋で懇親会に入ります。そして長い夜のあと、2日目はホームステイ受け入れ家庭へのオリエンテーションについて、さらに3つの課題についての分科会が行われました。

初日、受付にたどりつくと、各事業参加者の同窓会かと思うような雰囲気でした。私も友と、ひしと抱合っていると、酒井会長に「じゃまや」と笑われてしましました。いつまでもさびれない絆に感動しながら、私は研修にのぞんだのあります。

今回、私が最も期待していた分科会での、「外国青年受け入れを行うためには」について少しご報告したいと思います。やはり、外国青年にリラックスしてもらえるように、手作りのパーティーなどのプログラムを企画する都道府県が多く、アットホームな雰囲気が人気のようでした。岡山県では、緊張してやってきた青年の心をほぐすために、粉アップルティーをふるまい、飴やあられなどのお菓子に小さな折り鶴をさりげなく入れておくのが恒例のおもてなし。滋賀県では、お料理班、アトラクション班、飾り付け班に分かれて、心細やかな、これまた手作りのパーティーを作っています。ホームステイについては、外国青年や受け入れ家庭にもオリエンテーションをしているところがあり、食事のことからお風呂の入り方まで、実演をまじえて講習しているようです。

その他、総務庁事業応募者の面接指導については、酒井会長との面接シミュレーションもあり、これから試験を受ける方には、耳よりな情報を入手しました。大まかに三つのポイントに絞ると、①面接官とコミュニケーションする。受け身はだめ②目的、動機を1分以内にまとめておくこと。③服装はジーンズは当然だめだが、紺白のスーツでなくても良い。などなど。その他詳しくはまたあらためて、マニュアルを作成しますので、乞うご期待。

この研修に参加させていただいたて、全国の方と情報交換ができ、学ばせていただきました。これを皆さんに還元できるよう取り組みます。なのでこの滙標をお読みのあなた、そうあなたも一緒に大阪IYEOを創っていきましょう!

帰国報告会&事業説明会 開催

11年度航空機(チリ) 喜多 亜貴子

去る3月12日、森之宮の府立青少年会館において、総務庁事業帰国報告会&事業説明会が行われました。出席者は30名となかなかの盛況でした。前半では主に昨年度参加者の報告会が行われ、西真紀子さん(フィンランド)、岸田有可子さん(チリ)、伊藤直子さん(日中)、諏訪晃一さん(日韓)、山内久代さん(世界船)、名越真子さん(東ア船)、國分由佳さん(デンマーク)の7名が発表を行いました。それぞれOHPによる写真やビデオ、地図などを使いながら、選考試験の過程から、各国で行ってきた活動、旅をして感じたこと、そして今その旅が自分の中でどのように生きているかなどなど、楽しかった日々を振り返りながらの報告が行われました。

後半は、それぞれの事業ごとに分かれ、今年度事業参加予定の方々のための質問会を行いました。まだどの事業に申し込もうか迷っている方から、「どうしても船に乗りたいんです!」という方までいらっしゃいましたが、現地での詳しい活動や選考試験の内容についてなど、たくさんの質問を投げかけてくれました。既参加者側も伝えたいことが山ほどあるという状態で非常に有意義な時間でありました。

今年も大阪から一人でも多くの方が合格され、それぞれの国で何物にも変えがたい貴重な体験をされ、そしてまた、私たちに素敵な報告をしてくれることを期待しています。

また、平成12年度総務庁事業大阪府内定者に東京選考のワンポイントアドバイス会を5月10日に森ノ宮の青少年会館にて行いました。20名ほどが出席し、みなさん試験を前に真剣なまなざしで、あつく先輩達に質問をしていました。

新コーナー「とっておき! 見聞録」スタート

今号より、会員の皆さんの旅行記や、留学・遊学(?)体験談などを掲載することになりました。

今回はスペインに留学中の福盛さんとiranを旅行した後、親善大使(!?)としてご活躍中の三宅さんに体験記を書いていただきました。

「スペインでの学生生活」

11回世界船参加 福盛 里織



**60、70歳の夫婦が
仲良く手をつないで
散歩している光景も
よく見かけます。**

皆さんお元気ですか? 昨年の今ごろは、世界船からちょうど帰ってきたところだなあと思いながら、今、パソコンに向かっています。

私は、昨年の10月からスペインで法律、主に基本的人権の勉強をするためにマドリッドに住んでいます。いま、わたしのとっているコースには約20人の学生がいます。南米やアフリカからの人もいてなかなかおもしろいです。

他の国は日本と違って、法学部を卒業すると弁護士として働くので、実際に法廷で事件を取り扱っている人、又は大学で教えていたり、検察官として働いている人も一緒になって勉強しています。

今は、安樂死の問題や、ヨーロッパ司法裁判所での人権問題の扱い方、スペインの憲法などを主に勉強しています。その他、法律英語のクラス、スペイン語のクラスもとっているので、毎日があつという間です。こうかいてると勉強ばかりしているように見えるかもしれませんのが実際は、授業のあと皆でバルに行ったり、週末には朝まで騒いでいたりと遊びも思う存分楽しんでいます。

スペインでは週末友達と遊びに行くとなると、待ち合わせの時間が、夜の10時、11時ごろ。それから、バルに行ってちょっととにかくつまんで、みんな踊るのが大好きなので大抵その後はディスコへというパターンが多いです。週末は朝の6時7時ごろまで、通りに人がいます。若い人だけでなく、お年よりも外出好きで、60、70歳の夫婦が仲良く手をつないで散歩している光景もよく見かけます。ちょっと外にでると夜遅くまで通りに人がいるし、いろんなお店も開いているので、楽しいし生活しやすいです。

生活面でいうと、スペインでは難しいと言われていた外国人法が改正され、外国人の権利が大幅に拡大されました。他のEUとの関連もあるので、将来的に又、どう改正されるかはわかりませんが。

現在スペインでの出生率は1.03とかで、日本の出生率よりも低く、EUの中でも最下位です。こんなこともあって将来的にスペインの社会保障制度を支えるためにも、外国人労働者の受け入れが不可欠な状況にあります。

日本も出生率の大幅な向上は望めそうにないし、年金制度の破綻も話題になっており、又、グローバリゼーションも手伝って、外国人が働きに来るケースも増えると思います。そんな時、世界船での経験、それに今スペインで体験していることがとても役に立つ気がします。

次回はバレンシアの火祭りについて報告したいと思います。
お楽しみに!

イラン旅行記

三宅 仁美

皆さん、「イラン」と聞いてどのようなイメージを抱かれますか?

多くの方はイラン・イラク戦争の名残からか、どうしても今だに「危険」というイメージがあるようです。

そのイランへこのGWに行ってきました! 感想は一言、様々な面において「よかった」に尽きます。

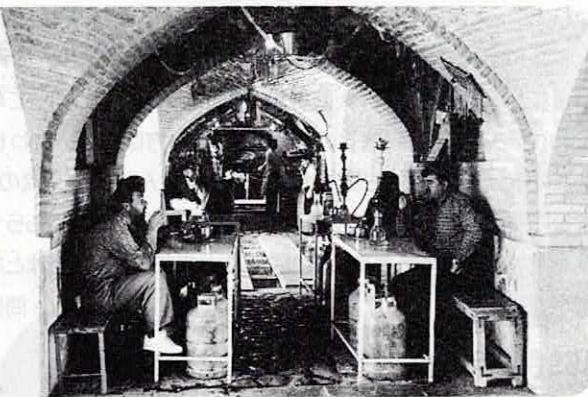
1つは、美しい街並。これまでアジア方面を旅行することの多かった私には、街路樹が立ち並ぶ大通りに、ゴミが全く見当たらない光景がいささか奇妙(?)にも思われた位です。しかし、ゴミがないからこそ街路樹もより一層、青々と美しく青空に映え、まさしくオアシスと呼ぶにふさわしい景観でした。都心から離れた、日干しレンガの家並みが続く小さな町でさえううでした。

2つめは、イランの人々のホスピタリティーです。本当にどこへ行っても皆とても親切で、今まで行った国の中で、いちばんたくさん現地の人たちと触れ合い、コミュニケーションをとることができ、さらに食事やお茶を始め様々なもてなしを受けました。

イランでは外賓を自宅へ招く習慣があるので、私たちもその例に習ってかお誘いを受け、ある家族と非常に親しくなりました。街を歩いていても、少しでも道端で立ち止まろうものなら、「どうした、どこへ行きたいのか?」と尋ねられ、場所がわかりにくければ、わざわざそこまで連れて行ってくれたり、手が汚れそうな物を食べたりしていると、水差しを持ってきてくれたりと、そのさりげない優しさ、親切さに感動してしまいました。

バスに乗れば、チケットを持っていないから、と言っておばあさんや女学生が回数券をくれたり、席を譲ってくれたりとほんとに至れり尽くせり、という言葉がピッタリでした。私達にできたのは、せめて失礼のない態度を示し、笑顔を振りまくことだけでした。

そして最後に、何よりもイランの人々の家族愛の深さに驚きました。首都のテヘランなどではあまり見られないですが、イランでは、休みの日に家族でピクニックへ行くことが多いそうで、その時、小さな子供だけでなく、大学生くらいになっても皆、両親や祖父母、またいとこ等の親戚と一緒に参加していました。これには本当にびっくりしました。日本では、中学生から高校生くらいになると、家族と一緒に外出したがらなくなり、大学生くらいになるとほとんどの人は友人と一緒に、と言う場合が多いのですが、イランでは違っていました。勿論、友人と一緒にというのもありますが、家族・親族とのつながりを非常に大切にしているのを垣間見ることができました。特に、街中では小さな子供がグズっているのを



見たことがなく、子供に対する愛情が、今の日本人よりもずっと深いことがわかりました。

実質、滞在日数は1週間しかなかったのですが、「今のイラン」を充分肌で感じ取ることができたと思います。残念ながら日本に入ってくる海外のニュースは(日本だけでなく他の国でもそうですが)、良いことではなく悪いこと、つまり事件や何らか問題などが起きた時です。本当にその国の小さな断片でしかない情報によって、イメージが先行して勝手に一人歩きしてしまうことはよくありますが、イランもそういう国の一つかと思います。現に、私の周りでは「治安、悪くない?」といった質問が非常に多かったです。100%安全と言える国などありませんが、少なくとも今の病んでいる日本よりは、はるかに健全で平和と言えるでしょう。これは、イランを訪れた旅行者の多くが皆、口を揃えて言っています。

まさに「百聞は一見にしかず」「案するより生むが易し」だった今回のイラン旅行。思う存分、沢山の人たちとコミュニケーションが取れて大満足でしたが、考えさせられることも多々ありました。当面はイランのマイナスイメージを払拭すべく、勝手ながら自称イランの親善大使として、知人・友人にイランについて説きまわっていきたいと思います。(→ ただ今実行中)



**子供に対する愛情が、
今の日本人よりも
ずっと深い。**

募集**平成12年度アジア太平洋青年招へい事業 受け入れのお知らせ**

アジア太平洋諸国の青年を日本に招へいし、互いに理解・交流を深め、国際的視野を広げることを目的とした上記の事業が、本年も行われます。大阪府ではその地方プログラムとして10月4日(水)から9日(月)まで4カ国の青年を受け入れます。大韓民国、ラオス人民民主共和国、ミクロネシア連邦、トンガ王国からの計20人の青年といっしょにこの事業を盛り上げていきませんか?日本人青年と招へい青年との意見交換会、大阪散策、路面電車内を貸し切って車内交流、野外炊さんなどを予定しております。また2泊3日のホームステイプログラムもございますので、興味のある方はお問い合わせください。

この事業を通じて、一人でも多くのみなさんに国際交流の楽しさを味わっていただけるよう私たち実行委員も只今がんばっております。「大阪っていいところだなあ」と来日青年に思ってもらうよう、いろいろと案を練っております。そんなとき、大阪の良さを改めて発見できるのが実行委員の喜びでもあります。当日は是非ともあなたのご協力とご参加をお待ちしております。

問い合わせ先：06(6941)7634 大阪府生活文化部青少年課／尾田・奥野

I n f o r m a t i o n

東ア・育成交流・日中・日韓オリエンテーション開催

今年の事業参加者が決まりました。7月下旬から始まる事前研修に向けて有意義な内容になるようその準備・心得等アドバイスをお願い致します。特に近年の参加者は是非出席してください。

日時 2000年7月12日(水)午後7時～

場所 大阪府青少年会館1階情報サロン(森ノ宮)

問い合わせ先：酒井洋右 E-mail:yohsakai@mb.infoweb.or.jp

電話：06-6963-0948 or 090-8388-3898

天神祭りのクライマックス“大花火”を見よう!

大花火大会を会場から約3キロ、しかも地上40m(IYEO・酒井宅)の至近距離から飲みながら見物しましょう。

日時 平成12年7月25日(月曜日) 19:00～終わるまで

場所 大阪市城東区鷺野西5-1-4鷺野コーポ4号棟屋上にて

会費 持ちよりパーティーにつき、無料(何か持ってきてほしいな)

交通 JR学研都市線、鷺野駅下車5分

(大阪環状線京橋で乗り換え一駅)梅田から

問い合わせ先：上記に同じ

原稿を募集します!

今回より「瀬標」の内容をより一層充実するべく、会員の皆さんの旅行記、留学体験談を載せることにしました。その他、ボランティア活動、身の回りのちょっとした出来事など、何かありましたら、ぜひ投稿してください。

国分由佳 E-mail: EZV07777@nifty.ne.jp

電話&FAX 06-6877-7233

今年度の会費納入は、もうお済みですか?

「あっ!忘れてた!」と言う方は同封の振込用紙ですぐお振込みください! 皆さんの会費でこの瀬標を発送させていただいている。よろしくお願ひ申し上げます。

IYEOリフレッシュクルーズ

★日程 (伊豆諸島周遊・初秋の週末、気持ちいいです。)

2000年9月1日(金) 19:30 乗船 宿泊 (晴海停泊中)

9月2日(土) 10:00 東京港 出港

9月3日(日) 10:00 東京港 入港

※金曜日の夜から日曜日の午前中までの日程にしました。

遠くの方も、午後半休・休暇でお越しいただけますか??

※9月3日の夕刻より、リュニオン・パーティーがあります。(別企画)

★旅行代金(大人1人あたり・消費税込)

1室3名利用…¥39,000- 1室2名利用…¥49,000-

☆子供料金

2才未満 …… 大人1名様に対し、1名無料

2才以上小学生以下… ¥22,000-

中学生以上………… 大人料金

★食事

1日目 夕食 (20:30～21:30)

2日目 朝食・昼食(デッキランチの予定)・夕食(ウェルカム立食
パーティー)

3日目 朝食

★イベント

生バンド演奏、ピングーゲーム、船長講話、IYEO記念式典(一瞬?)他

★締切日 平成12年6月30日(金)

★申込み及び問い合わせ

〒102-8552 東京都千代田区紀尾井町3-6

秀和紀尾井町パークビル5F

商船三井客船 IYEOクルーズ係

電話 03-5211-5129

とつても
リースナブル!

★詳細はマクロコズム5月号(vol.34)をご覧ください。

青春 後記

最近10代の青少年の凶悪犯罪が毎日のように報道されている。年に子どもがいればそれ位の年齢だろう。いつも起こる度になぜ?と考える。何が足りないの?世界では、食べるものもなく、小さな子どもでも働いているようなところはたくさんあるけど、そんな凶悪な事件はあまり聞かない。

私たちの世代が育て方を間違ったのか?大事にしすぎたのかもしれない。子どもや若者をしかる勇気を持ちたいと思う。会社の中でも、学校でも、街の中でも。でもなかなかできない自分がいる。きっとみんなそうなんだろう。しかし今ちゃんと伝えておかなければならぬことがたくさんあるような気がする。大人よ! がんばろう!

OH! NO!